

中野区
議会議員

中村延子

区議会レポート

発行 / 中野区議会民主党議員団

中野区中野 4-8-1 Phone: 03-3228-8876 Fax: 03-3389-8718

編集 / 中村延子事務所

中野区弥生町 4-36-6-402 Phone:080-6533-9450 Fax: 03-3380-3150
email: n@nakamuranobuko.jp

Vol.2

平成24年3月号



中野区議会平成24年第1回定例会は、2月16日から3月23日の日程で行われ、予算特別委員会にて民主党議員団を代表し総括質疑を行いました。

まず、中野区が進める産業振興に関して質問を行いました。平成24年度当初予算では、産業振興計画費として前年度比4,373万円余増の5,566万円余を計上しています。これは積極的にICT・コンテンツ産業の集積を進め、産業振興を進めて行く決意だと見受けられます。中野四季の都市地区では基盤整備も進んできており、駅北口東西連絡路の架設工事が行われ、3月23日には都市計画道路も開通します。これからは、シテイセールスがとても重要になってくると主張しました。他の自治体の例を挙げ、各方面から注目を浴びるイベントの開催や、区内の観光に関する施策の推進、またインターネットなどの活用による効果的なPRを進めるよう



要望しました。また、経済産業省が行うイベント事業へ参加が出来るよう働きかけていく事や、国際イベントへの参加も視野に検討していくべきと主張しました。区も調査研究を行いながら、検討を進めていくと回答をいただきました。

また、中野四季の都市にはこれから帝京平成大学、明治大学、早稲田大学が入ってくる予定です。現在3大学以外にもさまざまな専門学校が存在しています。このような区内にある知的財産をフルに活用し連携することで将来的な人材育成や企業育成につながる主張し、産学公連携について質問を致しました。四季の都市に入る明治大学と早稲田大学は、文部科学省が定めた国際化拠点整備事業に大学になっています。今後、多くの留学生が来る予定になっており、産学公連携をしていく事で、区が掲げる「国際的な文化都市」として発信出来るチャンスですが、戦略を持って行って欲しいと要望しました。また、色々な国の留学生が集まってくるという事は、大変貴重な財産だと思うので、経済活動だけでなく、教育や区民生活の充実にも役立てられるよう緊密に連携をして欲しいと要望しました。

最後に選挙についての質問を致しました。区議会議員選挙や区長選挙の投票率は常に低い事を指摘

した上で、投票率向上のために様々な施策をしてはいるものの、中々結果が出ていない事を指摘しました。区内には若者の人口が多く、元々若年層の投票率は全国的に低い事から、この層へのアプローチが投票率向上に繋がると申し上げました。小学校の国会見学時に参議院特別体験プログラムをより多くの子どもが利用出来るよう調整する事や、これから四季の都市に入ってくる3大学を含めた大学・専門学校とも連携した取組を行うよう要望しました。期日前投票では、住所、名前、生年月日だけで投票が出来、身分証明書がない事で投票をさせない事は、選挙権の侵害になるという総務省の解釈があるが、先の中野区議会議員選挙では虚偽の宣誓をした事による逮捕者も出ました。公正・公平な選挙の観点から、身分証明の義務付けも視野に入れ、事件が起きた自治体として国へ働きかけるべきではないかとの提案をしました。最後に、選挙管理委員の報酬に関して同じ東京都の中でも23区と多摩地区の報酬額にかなりの差がある事を指摘しました。また23区でも新宿区が平成22年に条例改正で日額制になり、千代田区も本年第1回定例会に日額制への条例改正案が出ている事を踏まえ、中野区でも日額制が妥当ではないかと問題提起をしました。

2011年11月14日～16日まで中野区議会民主党議員団は鹿児島市、大野城市、玄海町を視察しました。

鹿児島市では債権管理条例についてと市民とつくる協働のまち事業についてお話を聞かせていただきました。福岡市大野城市では、公共サービス DOCK事業「初期診断」についてお話を伺いました。佐賀県玄海町では玄海原子力発電所を視察致しました。



佐賀県玄海町で岸本町長と

中野区防災地図

避難が必要なのは、1家屋の倒壊や火災の危険が迫ってきたとき、2区や警察などから避難勧告が出されたときです。
 大規模な地震が発生したときには、まず、「身を守ること」そして「火を消すこと、火事を出さないこと」が大切です。
 安全を確かめたら、地域の皆さんで協力して消火活動や救出活動にあたりましょう。
 しかし身に危険が迫った場合は、指定された避難所や広域避難場所に避難します。

広域避難場所

火災の拡大などにより地域にいたることが危険になったときは、「広域避難場所」に区職員・警察官や地域防災会のリーダーなどの誘導により避難します。

中野区役所一帯	本町 4,6 中央 2,3,4,5, 東中野 2 中野 1,2,3,4,5 新井 1,2 野方 1
コーシャハイム中野弥生町・立正佼成会大聖堂一帯	南台 3,4,5 弥生町 5,6 本町 5
東京大学附属中等教育学校一帯	南台 1,2 弥生町 3,4 の各一部
新宿中央公園・高層ビル群一帯(新宿)	弥生町 1,2 弥生町 3,4 の各一部 本町 1,2,3

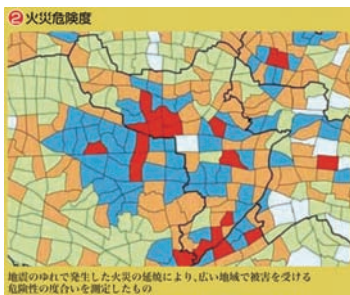
避難所一覧

区では、主に区内の小・中学校など50か所を「避難所」に指定し、災害時の救援・救護活動の拠点にしています。

避難所では、被災者の収容、負傷者の救護、安否確認等の情報収集・提供、被災者への物資の配布、給水、給食などを行います。

そのために、防災行政無線、防災井戸、発電機、炊飯セット、投光器、浄水器、救急医療薬品、担架、食料、生活用品などを備えています。避難所は、防災会の地域で割り振り、指定しています。

南中野	新山小学校	南台 4-4-1	3381-7250
	南中野中学校	南台 5-22-17	3381-7277
	多田小学校	南台 3-44-9	3381-7257
	東京大学教育学部附属中等教育学校	南台 1-15-1	3377-3411
	中野神明小学校	弥生町 4-27-29	3381-7253
	旧中野富士見中学校	弥生町 5-11-16	
弥生	向台小学校	弥生町 1-25-1	3372-2326
	桃園小学校	本町 3-16-1	3372-6431
	第二中学校	本町 5-25-1	3382-7151
鍋横	中野本郷小学校	本町 4-27-3	3381-7255
	新渡戸文化学園	本町 6-31-1	3381-0196
桃園	第九中学校	中野 1-57-12	3363-6385
	中野すこやか福祉センター	中央 3-19-1	3367-7788
	桃花小学校	中央 5-43-1	3381-7251
	旧桃花小学校	中野 3-40-23	



中村延子

なかむらのぶこ

略歴

1981年 9月2日生まれ 東京都中野区出身/東京文化小学校、東京文化中学校卒業/米国アニーライトスクール高等部卒業/米国クレアモント・ピッツァーカレッジ卒業/在学中、北京大学医学部へ短期留学/約4年間、民間企業に勤務/民主党衆議院議員手塚よしお秘書、参議院議員蓮舫秘書として経験を積み、2011年4月中野区議会議員選挙で1530票をいただき初当選/役職: 建設委員会・震災対策特別委員会